

水泳大会参加の皆様へ（お知らせ）

スタート台（東側）更新に伴い、平成29年10月15日以降の水泳大会は、プールの水深が変更になりました。

1. 水泳大会時のプール水深設定

○東側半面（25m×12.75m）：水深180cm（50m以上の競技のスタート側）

※以前より50cm深くなっています。

※プール水底からスタート台天板先端までの高さ：245.5cm

※背が立たない方は、コースロープやスタート台につかまってください。

○西側半面（25m×12.25m）：水深130cm（25m競技のスタート側）

※水深、スタート台とも変更なし

※プール水底からスタート台天板先端までの高さ：186.5cm

○プール中央水底：東西で50cmの水深差がありますのでご注意ください。

2. 新スタート台

新スタート台は水面上高さが65.5cmになり、旧スタート台と比べ9cm高くなっていますので、以下に留意して競技に参加してください。

①「飛び込みの入水角度」

スタート台が9cm高く、以前より入水後のスピードが速くなりますので、飛び込みでの入水角度を以前より浅めにして、深く入水しすぎないようにしてください。

②「水面への浮上までの潜行深度」

東側からスタートの場合、東側半面のプール水深が以前より50cm深くなっていますので、水面への浮上までの水底との距離は、以前より50cm多くとってください。

※飛び込み後、深めに潜行しやすくなっていますのでご注意ください。

③「中央部分のプール底段差」

東側からスタートの場合、スタート地点から12.7mで、プール底が50cm高く（浅く）なりますので、潜行する深さと距離に注意してください。